

2019 年度実施概要

学校名

洋野町立大野小学校

採択活動名

ふるさと大野大発見

取り組みの概要

【3年生】

「大野の魅力発見」:身近な自然に目を向け、自然の大切さに気づき、その自然のよさを生かした地域の魅力について学習した。

「震災復興列車の旅」:震災学習列車活用スクールを利用し、東日本大震災で発生した津波について学び、自分たちにできることを考えた。もぐらんぴあを見学し、津波の被害や復興に向けての努力を知る。学習の成果を学習発表会で発表した。

【4年生】

「大野の森から川へ、そして海への旅」:大野川の源流から、ダムや浄化センターなどの施設をめぐり、森、川、海つながりと自然を大切にする取組を学習した。

【5年生】

「一人一芸の村に生まれてⅠ」:海から吹いてくる冷たい風「やませ」の影響で貧しかった村の人々の思いや努力を学び、現在の自分たちの町への思いを深めた。「やませ」については、弘前大学理工学部島田准教授にゲストティーチャーに迎え、「やませ」について学習した。また、「一人一芸の里」の生みの親である秋岡芳夫氏の孫であり、その業績を研究している秋岡詩さんから「大野の魅力」について講演をいただいた。大野の一芸をもった人を調べ、「一人一芸認定証」をわたした。海洋教育サミット in ひろので発表した。

【6年生】

「一人一芸の村に生まれてⅡ」:冷涼な気候を生かした地域の産業と、その産業を発展させてきた先人の努力を知り、自分たちにできることや、なりたい自分像を考えた。長根果樹園の長根優氏にゲストティーチャーとして他に誇れる「ハチミツ」が生産できるようになるまでの努力を学んだ。様々な職業について調べ、自分の未来像を考えた。

活動中の写真



3年生「震災復興列車の旅」

4年生「大野の森から川へ、そして海への旅」

5年生「一人一芸の村に生まれてⅠ」

6年生「一人一芸の村に生まれてⅡ」

実施単元名 ※実施した単元の数に応じて記載してください

1. 大野の魅力発見

2. 大野の森から川へ、そして海への旅

3. 一人一芸の村に生まれてⅠ

4. 一人一芸の村に生まれてⅡ